

NEWS RELEASE

2024年1月26日
西日本旅客鉄道株式会社

グリーンローンの契約締結について

西日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：長谷川一明、以下「当社」）は、三井住友信託銀行株式会社（取締役社長：大山 一也）と地球温暖化防止・気候変動対策に資する事業に資金用途を限定した、当社初となる「グリーンローン」の融資契約（以下「本件」）を締結いたしましたのでお知らせいたします。

当社グループは、社会インフラを担う企業グループとして、長期ビジョンに「安全、安心で、人と地球にやさしい交通」や「持続可能な社会」を掲げ、環境をはじめとするサステナビリティの取り組みを推進しています。

今般のグリーンローンによる資金調達により、こうした当社グループの取り組みを幅広いステークホルダーの皆様にご認知いただくとともに、環境にやさしい輸送手段である鉄道の強みをさらに磨き、持続可能な社会づくりに貢献していきます。

1. 本件の概要

契約締結日	2024年1月24日
アレンジャー／エージェント	三井住友信託銀行
組成金額	200億円

2. フレームワークの策定および外部評価の取得

本件の実施にあたり、ローン・マーケット・アソシエーション（LMA）（※1）等が定めた「グリーンローン原則」に基づき「サステナビリティローン・フレームワーク」（以下「本フレームワーク」）を策定しています。

また、本フレームワークが上記「グリーンローン原則」に適合していることについて、株式会社格付投資情報センターよりセカンドオピニオン（※2）を取得しています。

（※1）欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60ヶ国以上に属する700以上の機関が加盟しています。

（※2）株式会社格付投資情報センターのウェブサイトをご参照ください。

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

3. 調達資金の使途

プロジェクト	環境面への便益
<p>在来線新型車両の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 225 系近郊形直流電車  <ul style="list-style-type: none"> ・ 227 系近郊形直流電車  <ul style="list-style-type: none"> ・ 273 系特急形直流電車 	<p>[エネルギー効率の向上・省エネ化]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ブレーキ時のエネルギーを最大限に回生し、電気エネルギーに換えるエネルギー変換効率に優れたVVVF 制御装置や一部車両には更にエネルギー損失の少ない次世代半導体「SiC素子」の駆動システムを採用することにより、エネルギー消費が改善 ・ 室内灯 LED 照明の採用、LED 式車内表示装置など省エネ型設備を採用することで省エネ化を推進
<p>山陽新幹線新型車両の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ N700S 新幹線電車 	<p>[エネルギー効率の向上・省エネ化]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走行抵抗を低減した先頭形状（デュアル スプリームウィング形）の採用や、次世代半導体「SiC素子」の駆動システムの採用により、エネルギー消費が改善

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 7 番、9 番、11 番、13 番に貢献するものと考えています。

